

やまびこ

355

令和6年9月1日
 鶴岡市立図書館
 鶴岡市郷土資料館
 〒997-0036
 鶴岡市家中新町 14-7
 TEL (図)25-2525
 (郷)25-5014
 FAX 25-2526



防災の見直しを改めて……

9月1日は防災の日です。1923年の関東大震災が起きた日であることと、暦では立春から220日が経ち台風シーズンを迎えるため、災害への意識を高め未然防止と被害の軽減につながるよう制定されました。今年に入ってから大きな地震が複数回起こり、豪雨災害や非常に強力な台風も頻繁に発生するなど、注意が必要な状況が続いています。最近災害が多いし防災の日だし、もしもの時に備えて何かしなきゃ!でも何をしたらいいのかな…?と思われる方も多いのではないのでしょうか。図書館ならではのおすすめ事前準備は、災害の体験記を読むことです。発災すぐから復興に向けての時間の中でどういうことが起こるのか、思ってもいなかったあってよかったもの・なくて困ったもの…などが生の声で記録されています。そして実用的なヒントとしては、首相官邸のホームページで災害が起きる前にできることが掲載されています。意外と手軽に始められそうなことが多いので、防災の日をきっかけに準備してみたいかがででしょうか。

家具の置き方を確認する	家具が倒れることは命の危険や大けがに繋がります。向きや配置に注意し、耐震マットの使用や頑丈な場所に固定するなどの転倒防止策を!
食料飲料の備蓄	念のため1週間分があると安心です。事前に試食をしておき、口に合うもの・何かしら甘いものの用意があるとさらに良いそうです。
非常用持ち出しバッグの準備	中身を自分で考えるのが大変な場合はセットになっているものを購入したり、チェックリストを活用すると手軽にしっかり備えられます。夏と冬では必要になるものが変わるので、防災用品も衣替えのタイミングで見直しをおすすめします。
家族同士での安否確認方法をチェック	電話からメッセージを登録できる災害用伝言ダイヤル・災害用伝言版をご存知でしょうか?使い方をおさらいしておくとう安心です。
避難場所・経路の確認	普段何気なく通る道でも、地震で倒れやすいものや水害で水没した場合足を取られそうな溝など、いざというときに注意が必要になる場所があります。安全な避難のために事前確認しておきましょう。

防災お役立ちリンク

国土交通省

防災ポータル→

政府広報

『防災・減災』→

首相官邸

防災の手引き→



図書館にある「防災・災害体験記の本」

◎防災

- 『トイレからはじめる防災ハンドブック』
加藤 篤(2024)
- 『園と保育者の防災防犯大全』
国崎 信江(2024)
- 『日本防災ずかん 1~4』
おおつかのりこ(2024)
- 『最新予測巨大地震の脅威』(2024)
- 『こどものためのもしもマニュアル 1・2』
佐藤 健(2024)
- 『自分で地域で手づくり防災術』
農山漁村文化協会(2023)

- 『中高生の防災ブック』益田 美樹(2023)
- 『今こそ学ぼう地理の基本 防災編』
長谷川 直子・鈴木 康弘(2023)
- 『いのちを守るために知る
災害メカニズム図鑑』エディット(2023)
- 『高潮・津波がわかる』柴山 知也(2023)
- 『知って備える防災の科学技術』
臼田 裕一郎(2023)
- 『プロの防災ヒント180警視庁
災害対策課ツイッター』(2023)
- 『大人も知らない?サバイバル防災事典』
サバイバル防災研究会(2023)

◎体験記

- 『前へ!』麻生 幾(2011)
- 『河北新報のいちばん長い日』
河北新報社(2011)
- 『震災を語り伝える若者たち』
瀬成田 実(2022)
- 『東日本大震災の証言』(2016)
- 『証言記録東日本大震災』(2016)
- 『東日本大震災の証言』(2016)
- 『聞き書き・関東大震災』森まゆみ(2023)
- 『それでも、生きる』
NHK 報道局社会部(2012)
- 『啓け!』岩田やすてる(2013)

やまびこ号の次回巡回日は

月 日です

新着図書は右記以外にもありますので、お気軽にお声がけください。
 新刊は、ホームページでもご覧いただけます。
<http://lib.city.tsuruoka.yamagata.jp/>



9月の新着案内



リクエスト・予約開始は 9月13日(金) です

◎小説・エッセイ

- バーニング・ダンサー(阿津川 辰海)
- グレイスは死んだのか(赤松 りかこ)
- 息のかたち(いしい しんじ)
- 常夏荘物語(伊吹 有喜)
- ムーンシャイン(円城 塔)
- バラバラ屋敷の怪談(大島 清昭)
- 虚史のリズム(奥泉 光)
- モノ(小野寺 史宜)
- 武田の金、毛利の銀(垣根 涼介)
- あなたを待ついくつかの部屋(角田 光代)
- 銀色のステイヤー(河崎 秋子)
- 紺碧の海(梶 よう子)
- 死んだ石井の大群(金子 玲介)
- 新心霊探偵八雲(神永 学)
- 狐花(京極 夏彦)
- 病葉草紙(京極 夏彦)
- 骨と肉(櫛木 理宇)
- 万、已むを得ず(幸田 真音)
- 法廷占拠(呉 勝浩)
- 赫夜(澤田 瞳子)
- 茂ものがたり(坂井 寛)
- 左太夫伝(佐々木 譲)
- 地面師たち(新庄 耕)
- 全員犯人、だけど被害者、しかも探偵(下村敦史)
- 月花美人(滝沢 志郎)
- いつか月夜(寺地 はるな)
- 鷹の飛翔(堂場 瞬一)
- バリ山行(松永 K三蔵)
- 籠の中のふたり(薬丸 岳)
- 心の窓(沢木 耕太郎)

◎実用書

- もっと調べる技術(小林 昌樹)
- 深掘り！IT時事ニュース(三上 洋)
- 忘れる読書(落合 陽一)
- アダルトチルドレンの教科書(横道 誠)
- 捨てる勇氣100(小林 弘幸)
- 失われた古代文明(フィリップ・マティザック)
- 47 都道府県ご当地文化百科 6 山形県(丸善出版)
- 山形県の山(高橋 金雄)
- るるぶこどもとあそぼ！東北 2024
- なぜガザなのか(サラ・ロイ)
- ぼくらの選択 雄志篇(青山 繁晴)
- 戦争ミュージアム(梯 久美子)
- 拷問と処刑の西洋史(浜本 隆志)
- ビーチコーミング小事典(林 重雄)
- こっそり治す「夜間頻尿」(平澤 精一)
- 名医が教える！目のトラブル解決大全(平松 類)
- コロナ禍と出会い直す(磯野 真穂)
- 奥山清行デザイン全史(田中 誠司)
- 環境とビジネス(白井 さゆり)
- 願いを込めて作りたいフェルトのお守り
- Little Lion のクロッシェバッグ(Little Lion)
- 俺べべ
- 孫のトリセツ(黒川 伊保子)
- もういちど育てる庭図鑑(良原 リエ)
- ムダなくおいしく柿ライフ(農文協)
- 石ノ森章太郎
- くずし字解読辞典(児玉 幸多)
- 思いが伝わる語彙学(吉田 裕子)

◎児童書

- 世界おどろき探検隊！(ケイト・ヘイル)
- おしごと年鑑 2024(朝日学生新聞社)
- すごい不思議な恐竜図鑑(土屋 健)
- 微生物のはたらき大研究(鈴木 智順)
- 海面上昇のサバイバル 1(ゴムドリ co.)
- みんなが知りたい！クラゲのすべて(鶴岡市立加茂水族館)
- 東北おいしい物語(みちのく童話会)
- ◎絵本
- たいせつなたまご(キッチンミノル)
- はみがきざむらい(きだに やすのり)
- ならんでいる(五味 太郎)
- きょうりゅうのわかっていること・わかっていないこと(国立科学博物館)
- どっち？(ひろた あきら)
- よかったなあ(まど みちお)

= 今月の誕生鳥 =

タカ



タカ科で比較的大きいものをワシ、小さめのものをタカと呼ぶ慣習がある。鷹斑と呼ばれる特徴的な模様を持つ。

～鷹といえば…鷹狩の本～

- ・『オはオオタカのオ』
ヘレン・マクドナルド／著
- ・『鷹狩の日本史』 福田 千鶴／著